

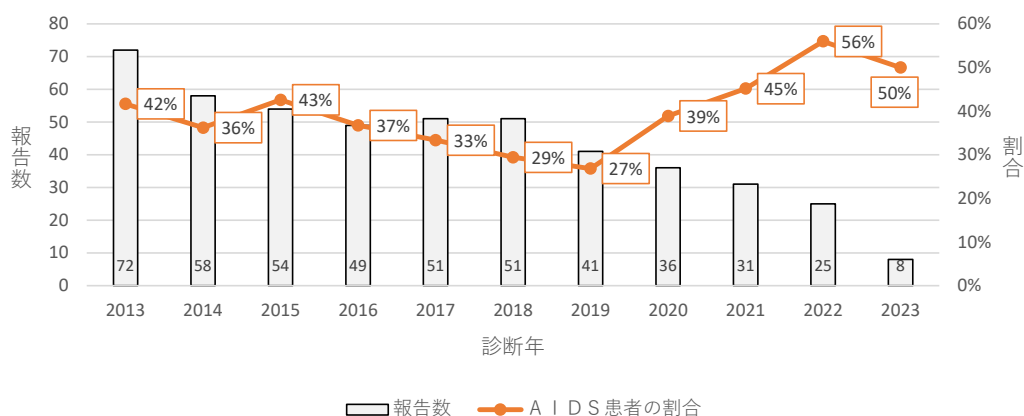
## 【今週の注目疾患】

《後天性免疫不全症候群》

2023年第7週に県内医療機関から後天性免疫不全症候群（Acquired immunodeficiency syndrome:AIDS）の届出が3例あり、2023年は合計8例となった。8例のうち性別では男性が6例（75%）、女性が2例（25%）であった。病型別では初回報告時にAIDS指標疾患が認められAIDSと診断された症例（以下、AIDS患者という）が最も多く4例（50%）、無症候性キャリアが2例（25%）、その他（AIDS指標疾患以外の症状有）が2例（25%）であった。

2013年第1週から2023年第7週までの後天性免疫不全症候群累計報告数は476例であった。性別では男性426例（426/476,89%）、女性50例（50/476,11%）であり、約9割が男性であった。年代別では男女ともに40代が最も多く、男性117例（117/426,27%）、女性18例（18/50,36%）であった。次いで30代が多く、男性111例（111/426,26%）、女性12例（12/50,24%）であった。国籍別では、男女ともに日本国籍が最も多く、男性は376例（376/426,88%）、女性は28例（28/50,56%）であった。病型別では、男性では無症候性キャリアが最も多く237例（237/426,56%）、AIDS患者が154例（154/426,36%）、その他（急性HIV感染症）が15例（15/426,3%）、その他（AIDS指標疾患以外の症状有や詳細不明）が20例（20/426,5%）であった。一方、女性ではAIDS患者の割合が最も多く27例（27/50,54%）、無症候性キャリアが20例（20/50,40%）、その他（AIDS指標疾患以外の症状有）が2例（2/50,4%）、その他（急性HIV感染症）が1例（1/50,2%）であった。累計報告数は、近年減少傾向がみられている。一方、後天性免疫不全症候群の報告数全体に占めるAIDS患者報告数の割合は、2019年は27%であったが、2020年から2022年まで増加傾向が続いている。（図1）。

図1：2013年から2023年第7週までに県内医療機関から報告のあった後天性免疫不全症候群報告数及び報告数におけるAIDS患者数の割合（n=476）



AIDSはヒト免疫不全ウイルス（HIV）感染によって生じ、適切な治療が施されないと重篤な全身性免疫不全により日和見感染症や悪性腫瘍を引き起こす状態をいう。HIVの主な感染経路は、①性的接触、②母子感染（経胎盤、経産道、経母乳感染）、③血液によるもの（輸血、麻薬・薬物の静脈注射など）がある。血液や体液を介する接触がない限り、日常生活ではHIVに感染する可能性は低い<sup>1)</sup>。性行為による感染は最も多く、HIVは感染者の血液・精液・膣分泌液から、性器や肛門、口などの粘膜や傷口を通して感染する。感染を予防するワクチンはなく、性行為におけ

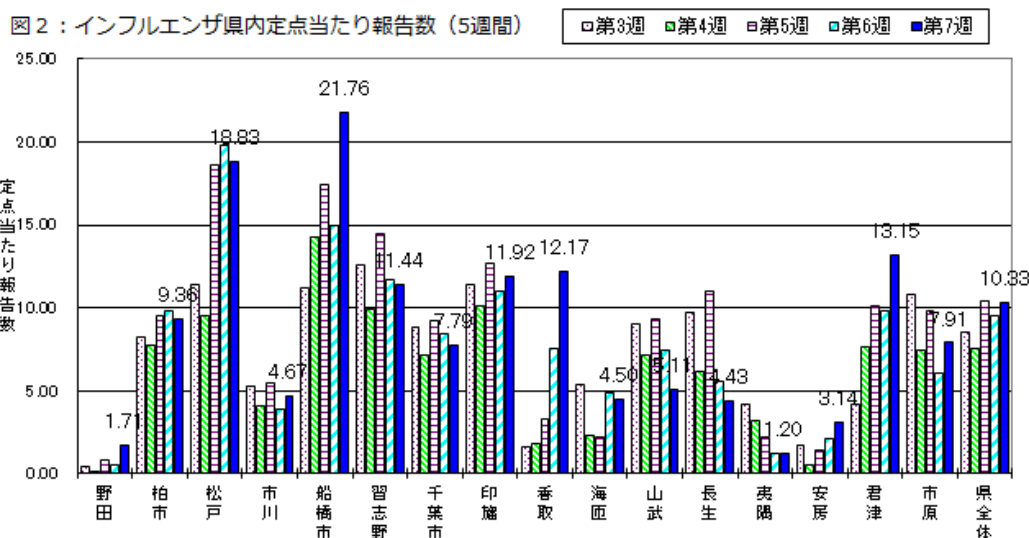
るコンドームの正しい使用や血液が付着する可能性のある器具を共有しないことなどが重要となる<sup>2)</sup>。近年では、治療法の進歩により、HIV感染を早期に発見し、治療を開始すれば、AIDSの発症を防ぐことができ、感染前とほとんど変わらない生活を送ることが期待できるようになっている。また、治療を継続して体内のウイルス量が減少すれば、HIVに感染している人から他の人への感染リスクが大きく低下することも確認されている<sup>3)</sup>。県では保健所において無料・匿名の検査を実施している。また、（公財）ちば県民保健予防財団への委託による検査も実施している。居住地に関係なく、どの保健所でも受検することができる。希望する方は活用されたい。なお、新型コロナウイルス感染症の流行状況に伴い、変更される場合もあるので、最新の検査実施状況については、県ホームページ等でご確認いただきたい<sup>4)</sup>。

《インフルエンザ》

2023年第7週の県全体のインフルエンザ定点当たり報告数は、前週（2023年第6週）の9.50（人）から増加して10.33（人）となり、国が定める注意報基準値10.0（人）を再び超えた（前回：2023年第5週10.45（人））。保健所管内別では船橋市21.76（人）、松戸18.83（人）、君津13.15（人）、香取12.17（人）、印旛11.92（人）、習志野11.44（人）が多かった（図2）。引き続き、インフルエンザの予防対策を徹底していただきたい。

千葉県：インフルエンザから身を守ろう

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>



■参考

1)国立感染症研究所：AIDS（後天性免疫不全症候群）とは

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/400-aids-intro.html>

2)公益財団法人エイズ予防財団：エイズ予防情報ネット（エイズQ&A）

<https://api-net.jfap.or.jp/knowledge/index.html>

3)千葉県：HIV感染者・エイズ患者の報告状況について

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/aids/aidssutoppu.html>

4)千葉県：千葉県内のエイズ等相談・検査

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/aids/soudan.html>